

広報 なかがはま 1月号

’75 あけまして
おめでとびなげさくらます。



書きぞめをする宮下修一君（長小5年）

新春対談

本格的にはばたく年

議長：明けましておめでとうございます。町長に就任されて初めて迎えられたお正月ですが、ご感想はいかがですか。

町長：おめでとうございます。就任して三か月あまりですが、とにかく目の回るような忙しさでゆっくりと物事を考えるいと間もなくお正月がやってきてしまったという感じがす。

議長：早いものです。合併当初は財政出建で何もできませんでしたが、後半期は大分仕事が進んできました。とくに臨海工業の開発は画期的な大事業でした。

町長：そうです。一応小手調べが終って一段落というところから、ことは本格的な第二次開発について、本当に楽しく住みよい町づくりをめざして、誤りのない具体的な企画を立てる年ということになります。

議長：では、私どもとしてはさしずめ、住民の立場に立って、その企画に厳しくチェックをしてゆくことが務めになります。目的は同じですから、大いに積極的に取り組んでほしいと思います。

町長：社会情勢も変わりやすく世界的なインフレ傾向の中で、誠に生活が厳しく、やりにくくなりました。引き続き国の総需要抑制政策と相まってピンチに立つ地方財政の中で恒久的な豊かな町づくりを築いてゆくことは、ほんとうに大事業だと思えます。まさに底なし沼からはい上がるような気持ちで知恵をしぼり、やっと生まれたのがこの臨海工業開発という、長期展望にたつ施策であるわ

議長：今後の長浜町政はこれを基礎として、産業経済はもとより福祉や教育の充実発展が成り立つのだと考えてよいと思えます。

議長：開発については、私どももそう思います。より返ってみますと、合併二十年の歩みの結晶はこの「開発」であったのかも知れません。細部にはまだ問題も残されてはいますが、やはり最終的に選択されたものと考えてべきだと思えます。

町長：私もその後の進展に注目しているのですが、ことしこそはやるかやらないかを町民の皆さんに問えるよう取り組みを急いでほしいと考えます。

議長：さて、そこで二次開発ですが、私どもはもちろんです。町民の方々もその後の進展に注目しているのですが、ことしこそはやるかやらないかを町民の皆さんに問えるよう取り組みを急いでほしいと考えます。

町長：ボーリング調査はことし中に終わると思えますので、プロジェクトによる構想の青写真づくりをこれと並行して進め、できれば年内に替否が問えるようステッピングしたいと思っております。町議会や町民の皆さんに一日も早くごらんいただくべく作業を急ぐ考えです。



対談する菊地町長（左）と池田議長（町長室で）

議長：開発については、その骨格的な

ものは、議会でももうかなり論議が尽され賛成の態度でのんで参りましたが、具体的な面での検討は、やはりプロジェクトチームによる青写真によることになりました。うから、これを早く完成してもらい、じっくり慎重に検討させていただきます。

議長：先にも生活向上してゆくには経済的基盤、つまり働く場所が必要だと考えます。楽しく住みよい町、豊かな町づくりといふ言葉も、その根元はやはり経済的基盤があつてのこと、住民はそのことを一番望んでおられると思えます。



厳しい中にも

明るい国道昇格

議長：ところで、もう昨年のビッグニュースになりましたが、海岸線が国道に昇格したことは、開発の上から考えてもほんとうによかったですね。これが改修されれば経済面にも文化面にも大きなメリットが期待できますが、ことしあたりから改修が始まるよう予算がつくとよいですがね。

町長：昇格決定ということで気をゆるめず、一日も早く改修に着

議長：先にも生活向上してゆくには経済的基盤、つまり働く場所が必要だと考えます。楽しく住みよい町、豊かな町づくりといふ言葉も、その根元はやはり経済的基盤があつてのこと、住民はそのことを一番望んでおられると思えます。

町長：全くその通りだと思えます。

長浜町はたち

菊地嘉彦町長

インフレには根性で

では、とくに沿線住民の声が生か

議長：ところで、話は変わりますが、いろいろと物価が高くなりやりにくくなりましたね。こういう状態がいつまでも続くと、町政をすすめる上でもあらゆる面に支障が起るのではないですか。

町長：一般家庭では守りの生活姿勢になりつつあるようです。まあ、ほんとうにそうせざるを得ない実情ですが、たとえば「節約」ということが町内にも聞かれますし、また、貯蓄をしても目減りすると言われながらも、先行きの不安に備えて貯蓄する人がふえてくるということです。

議長：とにかくこの一年はこういった生活改善運動も公民館活動に盛り込み考えてみる必要があるのではないですか。

町長：インフレは世界的な傾向なので、国政の場でもこの一年はとくにこれが最大の課題となるでしょう。そして、ことしこそは与野党一丸となってインフレ退治をやっほしいものです。そうでないと

されるよう町や議会も配慮してゆが必要がありますね。

町長：そうですね、たとえば路線の取付け位置などは、とくに地域の経済メリットにも大きく関係しますから、安全対策と合わせて慎重に検討を要望したいですね。ともあれ、これが実施されれば、道路を主体とした交通体系がよりきわだってくることでしょう。

議長：厳しい厳しいと言いなながらも、長浜町はまだこういった将来に希望のもてるものがあることは喜ばしいことですね。

議長：人の心までインフレにならないよう、ことしはとくにたくましい根性づくりを節約運動と合わせてやってみる必要があると思います。

町長：そうですね、むしろこういうときこそ、みんなが知恵と工夫を出し合い協力し合うことが大切だと思います。また福祉の面でも精神面に重点を置いた対策が望まれます。たとえば、老人問題にしても、これからはいかに生きがいのある生活をしてもらうかということが課題であったり、物を与えればそれでよいといったものではない

議長：さて、ことし国は総需抑制政策を継続するようですが、このことは私どもも情勢が情勢だけに止むを得ないと考えるのですが、しかし、長浜町の場合はタイミングとしてイタイところですね。

町長：私も基本的には情勢に応じた処置ですから止むを得ないと考えています。ことしの建設事業も新しいものや大きな事業はむしろ、小浦町地への住宅建設一むね二十四戸、漁港、道路の改良など、継続事業がほとんどとなりましよう。とにかく人件費などの影響も合わせて地方財政はピンチですから、町の台所も節約といたしたところです。

議長：必要なのは必要ですので、福祉的な補助金や負担金、生活環境の維持整備といったことには、できる限り支出の確保をはからねばならないと思っています。知恵をばり、かなりの努力が必要ですが、その節はよろしくご承認ください(笑)。

議長：ふり返ってみますと、長浜町も一方では人口流出、しだ

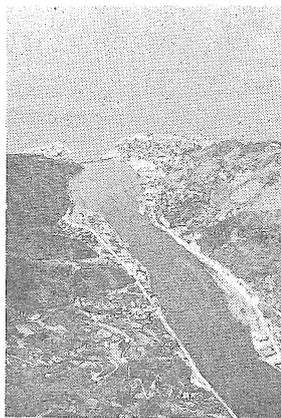
全力尽くしピンチ克服

すめる必要があると思います。議長：生きがいというものは、最終的には自分が見出すものから、行政上ではそういうきつバックとなる場所づくりと総体的なパッケージをしてくることが必要でしょう。

議長：全体を通してみると、町民の皆さんも町も、ひきつづき共に厳しい試練の年になるようですから、私どももその心構えで臨みたいと考えます。

町長：そういう年まわりに当っておるようですが、長浜町も満二十歳になったのですから、理想的な臨海工業開発を中心として、本格的な実施計画とその推進に立ち向きたいと考えます。町としても真剣に積極的に取り組んで参りますので、きたんのない審議を願っています。

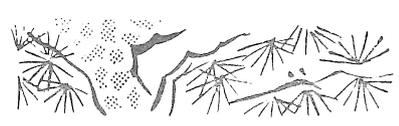
議長：私たちも町民を代表する議決機関ですから、真に住民のための理想的な町づくりが進められるよう、厳しく臨ませてまいります。重ねて申し上げますが、立場は違っても目的は一つですから共に力を合わせがんばりましよう。町長：やりましよう!!



合併20周年を迎え本格的な進展が望まれるわが長浜町

思います。町のシンボルでもある役場庁舎とか、公会堂など皆さんからすでに早くから改築新築が望まれていることもあり、議会の知恵も十分お借りしたいと思っています。

議長：情勢からして今すぐこれらの建設はむずかしいでしょうから、二次開発など関連性をもって当ってゆくべきかも知れませんが、前向きで臨んでほしいと思います。



新春登壇

新品種の育成 成楽しみに



石山悦弘
(27歳)
出海・農業

一九七五年は私にとって学校卒業以来、農業に従事して十年目に当る。十年一昔ということわざがあるが、過去を振り返ってみるとき、十年間何をしたらかという人前で言えるようなことは特別なように思う。
ときには四十二年の大干ばつ翌年の豊作貧乏など、毎年不安定なみかん作りにイヤ気がさしたときもあった。
毎年、年の始めには目標を立てて、今年こそ今年こそは目標達成をと思ってみるが、今だから達成したことがない。そんな折り、果樹の品種改良、本県果樹農業の発展を目的として愛媛県果樹育種研究会の方から十数本の新品種の育成をまかされた。二、三年後、結実するであろう果実を楽しみたいと思っている。

まず健康づくり



兵頭千鶴香
(41歳)
衛生・主婦

思えば去年は、狂乱物価の高騰、金融引締め、三木新内閣の誕生など、実にめまぐるしく流動した一年だった。
さて今年には私たちにとってどのような一年になるのだろうか。「今年こそは、良い年でありませうように」と神に祈りながら家族とともに迎えた新年だが……。私の念願は心から明るい家庭をつくり上げること。それにはまず心身ともに健康であることが肝要だと思う。「健康に勝る宝なし」とか「健全なる身体に健全なる精神が宿る」とか申されている通り、人生の幸福の根底は健康にあると思う。
私は体格がよく健康そうに見えるが、医者やあんまさんとは仲良し。主人も薬局を開業するくらい薬を買ってくる。これでは本当の明るい家庭は望めない。このような状態から脱皮して心底から笑いの渦巻く家庭をつくっていかうと、今年には健康づくりを目標に、一年間がんばってみたいと新年を機に考えている。

植林・造成に励む



浜上アサ子
(65歳)
仁久・農林業

一九七三年秋に端を発した石油ショックを機に、インフレの波は止めどもなく猛烈な勢いで一九七四年へ相次ぎ、一九七五年におよんでしまった。
国民年金を受給する年齢を持つ明治生まれの私たちは、このインフレの嵐を真向から受けて

ゆとりのもてる人間へ



山口博
(32歳)
長浜・教員

抱負と言われても、これと言った具体的なものはもっていない。教職について、ただがむしやりに突っ走ってきたこの十年を振り返り、こころで足元を見つめ直し、しっかりした一つの節をつけなければと思っている。その一つとして、今年是一年間を通じて考えていけるような課題をもってみたいと思っている。ずいぶん言われてきたこと

一昨年の石油危機を発端にして全世界が不況を余儀なくされ、パニック以来、狂乱物価がもたらした経済不況、それとともに政治不安など国民の中に暗い影を落とした昨年であった。そのような中で「さわやか三木内閣」に期待したい。
新年早々、暗い浮世は忘れて明るい長浜の明日に目を向けた。昨年国道に昇格した保内から長浜を経て伊予市に抜ける国道三七八号線は道路も拡張整備され、長浜の産業、観光に大きく

明るい年になれ



坂井八十六
(24歳)
柴・農業



75年



新春登壇

花壇造りに専念



矢野ハルミ (49歳)
上老松
乳酸飲料販売

い仕事を授かったこの機会にま
ず健康に留意して家の中を明る
く、常に心に太陽をもって、逢
う人ごとに幸福をもたらす歩
人間になりたいと思う。また末
娘も今年高校生になることだ
し、このへんで家族全体で趣味
を生かし、ゆとりある生活を送
りたい。主人の植木鉢いじりも
数を増し日々の楽しみとなっ
ている。主人を中心として、今
年は家が中心として、今年
はわが家にふさわしい花壇を造
って楽しもう。

過去二十五年は第二の人生へ
の試練の教訓であった。現在こ
うして幸福な生活が送れるのも
すべて社会の方々のおかげとた
だ感謝の気持ちでいっぱいである
遠方の方々も常に隣人のごと
く会話がはずみ、私の人生観に
大いに役立っている。すばらし

忙しい毎日、嵐の中、早朝の乳
酸飲料配達、どの家々でも笑顔
で迎えられ、ただありがたいう
続の昨今。私はちょうど今年
銀婚式の日を迎える意義ある年
でもある。

町、商工発 展のために



松岡昭夫 (24歳)
長浜・商業

費者中心の積極的な販売活動や
商店街の近代化のために努力し
たい。また、雨天の時でも気軽
にショッピングができるよう
に、アーケード街の実現に尽力
したい。それから、商工会青年
部や青年団活動で多くの人々と
の交流をはかり町発展のために
努力したい。そういう面でも青年
の人々が気軽に集え、話し合
える場所が欲しいものである。
過疎化防止のためにも人口が
増加し長浜が発展することを心
から望んでいる。

明けましておめでとうござい
ます。旧年を送って、新しい年
を迎えることは、若い人にとっ
てもお年寄りにとっても、なん
となくめでたい気分がするも
の。昨年一か年を振り返ってみ
ると、ひきつづくオイルショッ
クから始まり物不足、狂乱物価
それにもなう金融の引締め、
総需要抑制など、私たち商売人
にはきびしい一年だった。
年頭に際して、昨年一か年を
いかに有意義に過したか、それ
と同時に、今年は何を計画し何
を実行すべきかを考えなければ
ならないと思う。今年の抱負と
して、仕事の面でこれからは消

農業経営に力注ぐ



菊地生亀 (50歳)
豊茂・農業

私はシイタケ、タバコを主と
して、そのほかに水田を経営して
いる。農業の将来は、どの産物
をみても明るい見通しはない。
しかし農業の重要さは将来、非
常に高まること予想される。
決して商工業者のように派手な
産業ではないが、私はこの一年
もまたこの経営に精いっぱい
努力を傾けたいし、将来も続け
ていきたいと思っている。町政
に対していろいろ感じることは
あるが、社会情勢の変化で私
たち農業者も生活がやりにく
なる一方である。ことしはさら
に町の助成率を高めてもらいた
いと考えている。



漁港完成を望む



谷上ミ子 (35歳)
喜多灘・漁業

年が明けるたびにああもした
いこうもしたいと思ひ、それが
なかなか実行できない。今年も
何か一つの目標に向かって進ん
でゆかなければならない。
私は夜、漁に出て行くため年
老いた父母に子供の面倒をお願
いする。父母にはいろいろな面
で無理が重なってゆく。それで今
年はぜひ父母にかける負担を少し
でも軽くしたい。子供には勉強
勉強としぱりつけないで、ノビ
ノビした生活をさせ、家族揃っ
て旅行もしてみたい。貯蓄も希
望額に達成させたい。そして漁
業の面でも水揚げ高を多くした
い。
そのためには漁港を一日も早
く完成させてほしい。漁港があ
れば多少の波でも漁に出られ
る。漁民にとっても大いにプラ
スになることだろう。漁港がな
いばかりに沖で急に風が吹いて
きたときなどあの長浜沖の波の
中を通らなければと考えるたび
に漁に出る日数も少なくなる。
台風でない限り今坊の港に船
をつないでおけるよう、私だけ
でなく、今坊の漁民全員が一番
それを願っていることだろう。
今年はずいぶん漁港を完成させ
たいと思っている。



とところで、今年の干支(えと)は
は鬼(うさぎ)。「やはり耳の
長い純白な鬼を思い出す。強い
脚、フレッシュな純白な気持で
出発する今の世に一番ふさわし
い干支の年ではないか。暗い世
相を一蹴して安定した世の中
になりたいものだ。

とところで、このような動脈は
ぜひ必要であるが、それに関連
した毛細血管ともいふべき林道
が問題である。たしかに喜多郡、
大洲市の中でも長浜町はまさる
ものがある。しかし、それにおご
ってしまつては期待も半減する
まだまだ着工の滞っている所、
開発の残されている所はいくら
でもある。長浜の資源をむだに
しないでほしい。またこれから
あすの長浜を担う若人の教育・
指導・援助も今まで以上に力を
注いでほしい。

まるでわが家のよう!!

囲碁、将棋セット

あんま機、コタツもあるよ

白滝公民館、出海公民館、小浦集会所にそれぞれ「陽だまりの部屋」ができました。『陽だまりの部屋』……耳慣れないことばですが、どこか暖かい人情味の感じられることばですね。

これは、このほど県が、もっとお年寄りに人間関係を広めていただくことによつて、少しでも生きがいのある生活を築いてもらおうと、各市町村に呼びかけて各地の公民館や集会所の一室に必要な設備を整えてつく

“陽だまりの部屋”できる



「私はもう四日間続けてくつろぎに來ています」と愛用者もふえはじめた(小浦集会所で)

長浜町内では、今年度計画分として三か所の公共施設に設けられることになり、この三か所とも去年十二月中旬にその設備が整いました。これらで「楽しいわが家」の一室は、たちまち「楽しいわが家」

全員が再選

顔なじみです、お気軽に

民生委員(児童委員)は、昨年十一月三十日で任期満了となったため改選が行われた結果、これまでの三十二人全員が再選され、十二月二日の委嘱式で委嘱状が交付され、今後さらに三年間の任期を務めていただくことになりました。

民生委員(児童委員)は、長浜町民生委員推薦委員会で推せんされ、厚生大臣および県知事から委嘱されるもので、生活保護に関する世話、青少年健全育成、福祉施設への入所に関する世話、心配ごと相談、更生資金に関する世話

といった変身ぶり。ジュエタンが敷かれ、ホームこたつやストーブなどの暖房器具も完備。また、カラーテレビ、図書(五十冊)、囲碁、将棋セットのほか、イスあんま機、水屋に茶器セットもそろっています。そのほか黒板、座ぶとん、座机、本箱など、合わせて十三品目が整っており、まさに至れり尽くせり。

町でも、この施設がお年寄りの気軽に楽しい心のよりどころとなることを願っており、ここから対話が生まれ、グループが育ち、社交性が育ち、生きがいの生まれ要件に該当する人です。

○十八歳未満の児童を三人以上養育しており、そのうち一人

児童手当がアップ

一人につき 月額四千円に

以上が義務教育終了前の児童であること。

ただし所得に制限があり、その額が従来の一萬二千円から一萬六千円になりました。児童手当を受けられることができるのは次の

民生委員(児童委員)は、昨年十一月三十日で任期満了となったため改選が行われた結果、これまでの三十二人全員が再選され、十二月二日の委嘱式で委嘱状が交付され、今後さらに三年間の任期を務めていただくことになりました。

民生委員(児童委員)は、長浜町民生委員推薦委員会で推せんされ、厚生大臣および県知事から委嘱されるもので、生活保護に関する世話、青少年健全育成、福祉施設への入所に関する世話、心配ごと相談、更生資金に関する世話

必要に該当する人です。○十八歳未満の児童を三人以上養育しており、そのうち一人一人につき 月額四千円に

以上が義務教育終了前の児童であること。ただし所得に制限があり、その額が従来の一萬二千円から一萬六千円になりました。児童手当を受けられるのは次の

あなたと町政の広場



このほど開函した声の箱に1通の投書がはいっていました。

長浜駅前の自転車置場に「ゴミ箱」を

長浜小四年……長浜駅前の自転車置場の入口の所にゴミを入れるカンを置いてください。お答え:さっそく備えることにします。

成人の日は、満二十歳になった人が法律的にも大人(おとな)として認められるようになる日、認める日です。この日には町でも成人式を行い成人になった方を祝福し、立派な成人となられるよう励ますことになっています。みなさんもこの日は国旗をかかげ祝い励ましてあげてくださいね。ところで成人になられた皆さんにひとこと……

「民法の第三条に、満二十年ヲ以テ成人トス」と定められています。あなたはこの日から法律上、独立の社会人としての地位を獲得なさったのです。成人となられた方々は、まず国民が与えられた重要な選挙権が与えられます。これによって国政やあるいは町の政治に参加できる資格が得られたわけですから、未成熟な者としてのようなら「自分の責任と判断で行動する」ということを要求されます。一歩外に出て成人としての自覚を持ちましょ

約160人が成人の仲間入り

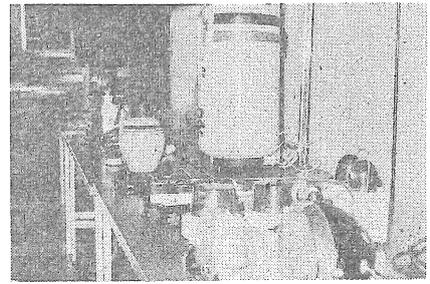
一月十五日は成人の日。ことし成人になれる方は、昭和二十九年一月十六日から三十年一月十五日までに生まれた方で、長浜町ではことしは約百六十人の方が成人になられます。

- 前野久雄。(大和) 佐々木沢子、宇都宮吉幸、松田吉幸(以上豊茂)、東富幾子、徳田敬四郎(以上下須戒) 三井セツコ(上老松)。(白滝) 上田ミツ子、都築ミツル、滝内昇(以上白滝)、大野快真(戒川)、窪美恵子、三秋俊雄(以上柴)。

役に立つ警察めざし 初の民警懇談会開く

態度など活発に意見

長浜町、大洲警察署主催による初の「民警懇談会」が二十八日、町体育館で開かれた。これはこれからの警察はこうあってほしい、むしろ、こうあるべきでは、など、日ごろ私



警察に對する理解と協力を願って懇談会会場に設けられた防犯具展

ちが抱いている意見や要望を警察が直接聞き、あすからの警察活動に役立てる一方、さらに向上した民主警察をめざそうと開いたもの

過去をみて

現在を考へ

未来を豊かなものに

会には警察から徳岡署長以下十四人、町内から菊地町長ら町四役それに青少年指導員、民生児童委員、防犯相談所長、交通安全協会役員、婦人会長、青年団長、小中高校長ら関係者約五十人が出席、「とくに若い警察官のことが使いや交通指導の態度がいま一つ十分でない」「青少年の事後処理時には民生委員に連絡を」「幼児の道路での自転車の乗り方教育を推進してほしい」「愛の一声運動を盛り上げてほしい」など服装、交通、防犯少年問題を中心に犯罪捜査のことについてまで細部にわたる意見が出された。

健康な体づくり、体力づくりは、まず足腰を鍛えることから……と、中央公民館では体力づくり運動の一環として、二十四日、長浜、黒田、上老松、長浜のコース約十キロを歩く初めての「歩

上田さん(75)も元氣よく

好評だった「歩こう会」

こう会」を実施した。心配された天候もこの日は朝から快晴で良好、十八人が参加した若きは小学三年生から高齢者では長浜の小学高生さん(七五)が若い者に負けじと夫人同伴で参加さらに、すでに歩くことを自分の健康法として、朝夕の散歩を日課としている長浜の熊野熊男さん



ながめのよい場所ではおのずとみんなの足が止まる。記念写真もバチリ。(建山の監視所跡付近で)

(七〇)また、中央公民館長も夫人同伴で参加してこの催しを盛り上げた。予定の午前八時に町体育館前を出発した一行は、途中道をまわちがえるなどのハプニングもあったが朝の空気、すっかり色づいた木々や草花を觀賞しながら約四時間かかるとのゆっくりに調子で全員元氣に完歩、ちょうど正午に帰ってきた。

参加した人たちは、「やはり参加してよかった」「ほんとに気持ちよかった」「毎月やるとよい」「こんどからは弁当持参にしてゆっくりに親ばかもはかるようにしてはどうか」「など、口々に好評を博していた。公民館では、これらの意見を取り入れ、さらに楽しい歩こう会にしてゆきたいと計画している。

道具の展示をはじめ、悲惨な交通事故の写真展などもあり主催者の熱意が伺えた。

金橋さんら四人が佳作

長浜町音頭の歌詞募集

全国各地で地域地域に応じた特色あるユニークな音頭が生まれている折、長浜町でも楽しく住みよい町づくり、美しい人情と文化の町づくりの一環として町の歌「長浜音頭」をつくることになり広く町民のみなさんから歌詞を募集したところ十五名の応募があった。これに伴い町では五日にこの面の知識者十人に集ってもらい審査を行った結果、次の四人の方の作詞が佳作に決った。



15名の応募に審査も慎重

問題のほか、農政、教育問題、また産業指導など身近かで見逃せない政策に意見、要望が集中。中でも長浜町開発と関連した若者の後継者問題は、他町村でも深刻な過疎化につながる問題だけに、熱の入った意見が交された。また町が制作した開発記録映画「新しき道程」(16ミリカラー・三十分)を上映、好評だった。

レポ

こよみ

この欄は別記レポート以外のものを日いち順に簡単に報告したもの。保健衛生事業は省く。

5日：定例民生委員会開き、重度心身障害児(老)家庭の訪問についてなど協議

6日：①公民館主催の菊花展開く(7日まで)②豊茂地区敬老会開く③内子町で喜多郡議員体育大会(ソフトボール大会)開かれ、長浜町議会は三位

8日：第九回長浜町社会福祉大会開く

13日：沖浦製材所が火災。被害額約百六十万円

20日：消防団分団長会開き、冬の火災予防対策など協議

22日：①町道改良工事の入札行い次の通り落札。長浜戒川線川佐々木建設、戒川の豆柳線川一宮工務店、戒川の太平線川吉本建設、榎生積水郷線川清水建設、長浜婦人学級開く。十八人出席、消費生活の工夫について、生活物資を生かして使うにはどうしたらよいか、節約と工夫について学習。

23日：青年大学開く、二十八人出席。国際政治と日本の政治について学習。

その他：①心配ごと相談所利用者九人②不用大買上げ頭数五十頭③各地域で納税組合長会開く

戒川でもお茶懇行政連絡会開く

町では二十一日、戒川で県の今年度お茶の間懇談会と合わせて第三回行政連絡会を開いた。会には県の役員、町から町長以下各関係課長全員が出席し道

